

政務活動費成果届出書

届出者 伊藤 正興

○使途項目 (○をつける) 調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 ・ 資料作成 ・ 資料購入

○タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市では、平成30年10月より2路線の基幹路線バスと半田市が運行委託で実施する3路線の地区路線バス「ごんくる」の運行が開始されました。その後、バス路線のない地域や公共交通を必要とする市民から、バス路線の拡充を求める声上がり、検討が進められています。但し、路線バスを維持するためには、多額の経費と運転手の確保が課題となっています。そこで、需要に応じた運行が可能なデマンド交通に着目し、今後の半田市内の公共交通の活性化を目指します。今回は、既にデマンド交通の運行を開始し、先進的に取り組んでいる市の取り組みなどを学びます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

彦根市は、近隣4町と湖東圏域公共交通活性化協議会を組織し、「愛のりタクシー」を運行しています。また、東近江市は、「ちょこっとバス」と「ちょこっとタクシー」として運行しています。共に公共交通の空白地帯対策や高齢者の運転免許返納者対応が必要であることから導入されました。両地域の実情を確認することで、地域における公共交通の活性化のヒントを学ぶことが出来ました。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ①市内の公共交通の空白地帯解消を目指し、市民が必要とする公共交通網を構築する。
- ②市民の皆さんに、乗って残そうという意識をもってもらえるように、マイバス意識の醸成を図る。
- ③地元商店で買物をすると帰りのバスのチケットがもらえる仕組みを考え、公民連携を進める。
- ④小学校での乗車体験や子どもへの特典を設定し、幼少期からバスに親しむ環境を作る。
- ⑤フリー切符や運賃無料キャンペーン、貨客混載等、公共施設を存続させるための施策を検討する。

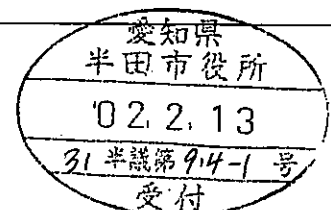
○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

彦根市と東近江市の公共交通は、充実していると感じました。

利用者は、増加しているが、運行経費の欠損額の増加等の課題もあり、今後、持続的な運行継続に向けて検討が必要とのことでした。

両市とも、各路線の廃線基準について定めていないとのことでしたが、本市においては、検討が必要と感じました。

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

| 日にち | 時間 | 内容 | | 金額 (円) | 領収書 No. |
|------|-------------|--------------------------------------|----------------|-----------|------------|
| 1/23 | 9:42~10:28 | 亀崎—大府—名古屋 (JR) | 運賃 | 590 | ① |
| | 10:30~11:55 | 名古屋—大垣—米原—彦根 JR 東海道本線 JR 琵琶湖線 | 運賃 | 1,520 | ② |
| | | 昼食 | | | |
| | 13:30~15:00 | 彦根市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 | ③ |
| | 15:33~16:07 | 彦根—八日市 近江鉄道本線 | | 760 | ④ |
| | 宿泊 | ホテルルートイン東近江八日 市駅前 | | 7,500 | ⑤ |
| 1/24 | 10:00~11:30 | 東近江市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 | ③ |
| | | 昼食 | | | |
| | 13:11—13:44 | 八日市—彦根 近江鉄道本線 | | 760 | ⑥ |
| | 13:48—15:13 | 彦根—米原—大垣—名古屋 JR 琵琶湖線 JR 東海道本 線 | 運賃 | 1,520 | ② |
| | 15:16~16:08 | 名古屋—大府—乙川 (JR) | 運賃 | 460 | ⑦ |
| | | | 合 計 | 13,974 | |

手土産は、2 か所分 3,456 円を 4 人で按分し、864 円を計上

領収書等貼付用紙

議員名 伊藤 正興

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

枚中 枚目

①

領収書

ご利用日付 2020年01月23日
時刻 09時37分

取引内容 乗車券 金 590円
区票番号 12128

●この領収書は大切に保管してください。
●毎度ありがとうございます。

発行所 名鉄観光サービス株式会社
JR

①

領収書

ご利用日付 2020年01月24日
時刻 18時28分

取引内容 乗車券 金 460円
区票番号 30679

●この領収書は大切に保管してください。
●毎度ありがとうございます。

発行所 名鉄観光サービス株式会社
JR

②

領収証

HC-00029672
発行日 2020/01/09

伊藤 正興 様

金額 ¥3,040.-

上記金額を正に領収いたしました
但し、1月23日発 彦根市・東近江市視察
JR代金として

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南三丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

印紙税申告納付につき名古屋中村区税務署承認済

現金
小切手
振込
クレジット
その他()

| | |
|------|------|
| 責任者印 | 領収者印 |
| 加藤 | 寺澤 |

土産代 ③
同行者4人で
按分
432円×2=864円
を計上
原本は渡辺議員に
添付

2020年01月22日
一連No. 007055
領収No. 000001

領収書

渡辺 様

¥3,456-

外税対象※ 8.0% ¥3,200-
外税※ ¥256-

(但し お品代 として、正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

印
愛知県半田市清水北町一丁目
TEL:0569-21-1594



領収書等貼付用紙

議員名 伊藤 正興

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

枚中 枚目

※報告書に

④

乗車券購入証明書

伊藤正興 様 2020年 1 月 23日

¥ 760 -

但し、乗車券区間 ~ 八日市
片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 ・ 回数回数券 枚
上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長

⑤

領収書

No.000123345 HOST 20/01/23 16:19
【チャックイン】

部屋No. 704

ご利用期間 2020/01/23~2020/01/24
ご利用日 2020/01/23

伊藤 正興 様

ご請求額 7,500円
上記金額を領収致しました。

ホテルルートイン東近江八日市駅前
滋賀県東近江市八日市本町1-11
TEL 060-6833-3780
FAX 0748-20-2012

印紙税申告品川
付につき品川
税務署承認済

ルーツインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井1-35-3

◆ご利用明細◆

ご請求額 7,500円

室料(1泊分) 7,500円
(内消費税 681円)

ご入金額 7,500円(現金)

⑥

乗車券購入証明書

伊藤正興 様 20. 1. 24
年 月 日

¥ 760 -

但し、乗車券区間 八日市 ~ 彦根 枚
片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券
上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長

政務活動費成果届出書

届出者 渡邊 昭司

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市では、平成30年10月より2路線の基幹路線バスと半田市が運行委託で実施する3路線の地区路線バス「ごんくる」の運行が開始されました。その後、バス路線のない地域や公共交通を必要とする市民から、バス路線の拡充を求める声上がり、検討が進められています。但し、路線バスを維持するためには、多額の経費と運転手の確保が課題となっています。そこで、需要に応じた運行が可能なデマンド交通に着目し、今後の半田市内の公共交通の活性化を目指します。今回は、既にデマンド交通の運行を開始し、先進的に取り組んでいる市の取り組みなどを学びます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

彦根市

湖東圏域 (1市4町) で路線バスと愛のりタクシーを運行 (1市4町) 人口156,190人、面積293.45km

路線バス

- ・1.3路線を3事業所へ委託 H31年4月に2路線を廃止、2路線を統合
- ・補助金額 1億7千万円 *彦根市分1億2千万円
- ・料金210円 *子ども半額

愛のりタクシー

- ・予約型乗合タクシー
- ・時刻と停留所の確認→電話予約→乗車場所へ→目的地
- ・補助金 2千4百万円
- ・料金 区間で400円と800円の2種類 *子ども半額
- ・運行経費削減の取組、乗合率の向上 (課題)

東近江市

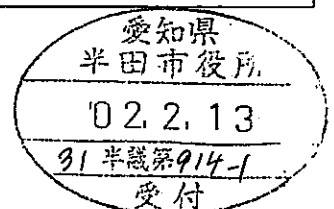
平成18年、1市6町が合併し東近江市が誕生、ちょこっとバス・タクシーを運行、人口111,065人、面積388km

路線バス

ちょこっとバス路線9

- ・補助金額 1億7千万円

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |



- ・料金200円 *子ども半額
 - ・モビリティ・マネジメント事業 (子ども体験事業)
 - ・イベントでのバスの展示 (子ども乗車体験等)
 - ・少量貨物輸送事業
- ちょこっとタクシー
- ・予約型、定時型タクシー
 - ・10路線、12エリア
 - ・電話予約→時間、人数、乗車場所・降車場所の連絡
 - ・補助金額 2千5百万円
 - ・料金200円 *子ども半額

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ①デマンド型タクシーの導入を検討する、定時予約型 (半田市における地区路線B、空白地区) *路線バスとの融合
- *運行回数が増加すると、行政の経費負担増える *課題
 - *乗合率の向上させる方法を検討する、複数人乗車した人の運賃を割引く制度「ふく割制度」の検討 ☆彦根市が実施
 - *少量貨物輸送事業 可能性があるか検討
- ②地域・子どもが公共交通に親しめる利用促進事業を行う (子どもの乗車体験、イベントでの乗車体験等) *マイバス意識の醸成

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

| |
|--|
| |
|--|

| | | |
|-----|----|-------|
| | 議長 | 管理委員長 |
| 確認欄 | | |

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

| 日にち | 時間 | 内容 | | 金額 (円) | 領収書 No. |
|------|-------------|--------------------------------------|----------------|--------|------------|
| 1/23 | 9:42~10:28 | 半田—大府—名古屋 (JR) | 運賃 | 680 | ① |
| | 10:30~11:55 | 名古屋—大垣—米原—彦根 JR 東海道本線 JR 琵琶湖線 | 運賃 | 1,520 | ② |
| | | 昼食 | | | |
| | 13:30~15:00 | 彦根市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 | ③ |
| | 15:33~16:07 | 彦根—八日市 近江鉄道本線 | | 760 | ④ |
| | 宿泊 | ホテルルートイン東近江八日 市駅前 | | 7,500 | ⑤ |
| 1/24 | 10:00~11:30 | 東近江市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 | ③ |
| | | 昼食 | | | |
| | 13:11—13:44 | 八日市—彦根 近江鉄道本線 | | 760 | ⑥ |
| | 13:48—15:13 | 彦根—米原—大垣—名古屋 JR 琵琶湖線 JR 東海道本 線 | 運賃 | 1,520 | ② |
| | 15:16~16:08 | 名古屋—半田口 (名鉄) | 運賃 | 620 | ⑦ |
| | | | 合計 | 14,224 | |

※1 手土産代 1,728 円は同行者 4 人で按分する

領収書等貼付用紙

議員名 渡邊 昭司

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

2 枚中 1 枚目

※報告書における領収書No.が分かるように貼り付けること。

①

領収書

ご利用日時 2020年01月23日
時刻 09時28分

取引内容 乗車券 金 620円
五番番号 42662

この領収書は大切に保管してください。
●再度あがりかたがございます。

半田駅 券10円発行
JR東海

⑦

領収書

利用日時 2020年-1月24日 15:17
取引内容 乗車券等発売
利用金額 金620円

この控えは大切に保存してください
名古屋鉄道 名鉄名古屋(63)

②

領収証

発行日 2020/01/09
HC-00029669

渡邊 昭司 様

金額 ¥3,040.-

上記金額を正に領収いたしました。
但し 1月23日発 彦根市・東近江市視察
JR代金として

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番9号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

☑現金
小切手
振込
クレジット
その他()

| | |
|------|------|
| 責任者印 | 領収者印 |
| 加藤 | 寺澤 |

土産代 ③
同行者4人で
按分
432円×2=864円
を計上

2020年01月22日
一連No. 007055
領収No. 000001

領収書

渡邊 様

¥3,456-

外税対象※ 8.0% ¥3,200-
外税※ ¥256-

(但し お品代 として、正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います

生せんべい

株式会社 総本家 田中屋

印

愛知県半田市清水北町
TEL:0569-21-1594



領収書等貼付用紙

議員名 渡辺 昭司

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

2 枚中 2 枚目

※報告書

④

乗車券購入証明書

渡辺 昭司 様 2020 年 1 月 23 日


¥ 760 -

但し、乗車券区間 ~ 八日市

片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 ・ 回数回数券 枚

上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



⑤

領収書

No.000123342 HOST 20/01/23 16:16
【キヤクイン】

部屋No. 715

ご利用期間 2020/01/23~2020/01/24
ご利用日 2020/01/23

渡邊 昭司 様

ご請求額 7,500円

上記金額を領収致しました

ホテルルートイン東近江八日市駅前
滋賀県東近江市八日市本町1-11
TEL 050-5833-3780
FAX 0748-20-2012

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

ルーツインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井1-35-3

◆ご利用明細◆

ご請求額 7,500円

手数料(自治分) 7,500円
(内消費税) 681円

ご入金額 7,500円(NICOS)

⑥

乗車券購入証明書

渡辺 昭司 様 20. 1. 24


¥ 760 -

但し、乗車券区間 八日市 ~ 彦根

片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 枚

上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



政務活動費成果届出書

届出者 鈴木 幸彦

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

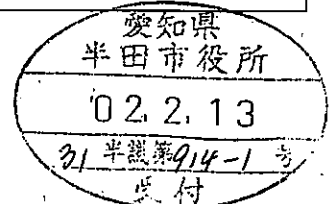
半田市では、平成 30 年 10 月より 2 路線の基幹路線バスと半田市が運行委託で実施する 3 路線の地区路線バス「ごんくる」の運行が開始されました。その後、バス路線のない地域や公共交通を必要とする市民から、バス路線の拡充を求める声が上がリ、検討が進められています。但し、路線バスを維持するためには、多額の経費と運転手の確保が課題となっています。そこで、需要に応じた運行が可能なデマンド交通に着目し、今後の半田市内の公共交通の活性化を目指します。今回は、既にデマンド交通の運行を開始し、先進的に取り組んでいる市の取り組みなどを学びます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

◎彦根市： 湖東圏域（彦根市、甲良町、豊郷町、愛荘町、多賀町）1市4町の広域で路線バスを運行。山間部が多く市域が広いため、バス路線のない空白地域に対し、路線を決め「愛のりタクシー」を運行させる。各地区路線から中心市街地へ、買い物等の生活の足として、近江タクシー80台ほどと委託契約。路線バス同様に路線と停留所があり、1時間に一本のダイヤで運行。バスとの大きな違いは完全予約制であること。1時間前までに乗車したい停留所と時間を電話一本で簡単予約。また2名以上で同乗予約すると「ふく割」が適用され運賃が半額となるサービスあり。運賃は、基本1乗車400円だが、エリアが広いため長距離エリア間は上限800円の設定。現状として通常メーター運賃の7～8割を市が負担しており、彦根市の愛のりタクシー負担額は年間で2,400万円。利用者が増えるほど行政負担は増加するが、福祉サービスや商業施設を含むまちの活性化を考えれば、今後も利用者を増やす努力はしていく方針。

◎東近江市： 平成18年に1市4町が合併したことで広大な市域となったが、その多くは山間地で公共交通網は充実していなかった。地域住民も巻き込んだ協議会での結論として、デマンドタクシーを導入することになった。しくみは基本的に彦根市と似ており、高齢者が多いと思われる山間地区の停留所を回り、市の中心地である八日市の駅前商業店舗や病院へつなぐ。特徴は、タクシーもバス運賃と同様に一律200円と安価で利用できることから、近年ではバス利用者が少し減少する中、ちょこっとタクシー利用者が増加傾向にある。これは路線バスがなかった地域の住民ニーズの現れではないかと思われる。もう一つの特徴は、タクシー会社との委託契約が台数ではなく、運行数による契約のため、市としては動いた分だけの支払いで済むことは大きなメリットと感じた。山間地ゆえの特徴として、小中学生のスクールバス・タクシーとしても活用(費用は保護者負担)、また観光スポット周遊、毎日採れる農産物を沿道の道の駅まで同乗させる

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |



「少量貨物輸送事業」を行っていることも珍しい取り組みであった。

※両市に共通する課題

- ・基幹バス、コミュニティバスの運転手不足
- ・基幹路線バスや鉄道に合わせたダイヤの編成が難しいこと
- ・便利になればなるほど行政の財政負担が増えること
- ・停留所を設置する場所選定に苦慮（民地や個人宅前には置けないなど）
- ・停留所に屋根や椅子が欲しいという要望が多いが、設置できる場所と予算がない

○提言（半田市に対し、何をどう活用するか。）

- ・まずは、現状の基幹路線と3地区路線Aの使い勝手を含めた地域の声(利用していない人も含む)を多く集め、ニーズに合った路線に修正していくこと
- ・バスは、車を持たない方の足、これだけではないはず。公共交通を使うメリットをもっと前面に出してPRするとか、乗車回数を重ねると特典がある、子どもが多く参加するイベントにごんくるバスを絡めるとか、選挙の投票日には定期運行を中止し、地域から投票所への巡回を終日行うとか、いろんなアイデアを市内でも募集してみる
- ・地区路線Bについて、空白地域で自主的に立ち上げを！と言うが、資料作成や進めていく方法など行政からも率先したサポートを行い、空白地域0を目指すこと
- ・市民は、タクシーでドア to ドアを望む声が多いが、やはり路線タクシーが妥当であろう。今回視察した2市だけでなく、全国的に時流に沿って運行している先進地の良い点をピックアップして、予算が許すなら“真似る”ことが得策かも。

○その他（その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

車を所有する者は、便利というメリットの裏側には購入費、維持費、燃料費、保険、駐車場、事故のリスクなど抱えるものが多い。お金を使っているから便利なのである。

では車を所有しない者はどうか。車に関する費用は全く不要だ。したがって所有者より不便、これはいたしかたないこと。公共交通を充実させることは、高齢化社会において当然やるべき取り組みだが、ドア to ドアやタクシー無料券の発行、公共交通の乗車すべて無料のような施策は、ある意味不公平な施策であると考えます。

バス路線のある地域、ない地域はどうしても発生するが、行政という税を使う立場上、地域性も考慮してできる限り公平に対策を考えること。地域からのひがみは、他の行政協力体制に影響が出ることも心配される。（例：地区路線Bに手を挙げたリーダーのいる地域 vs 地区路線Bが本当は必要なのにリーダーとして手を挙げる人がいない地域）→ 市は手を挙げた地域にのみ応援する。まとまりのある地域とそうでない地域は存在する。

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

| 日にち | 時間 | 内容 | 金額 (円) | 領収書 No. |
|------|-------------|----------------------------------|----------------|------------|
| 1/23 | 9:49~10:28 | 亀崎—大府—名古屋 (JR) | 運賃 590 | ① |
| | 10:30~11:55 | 名古屋—大垣—米原—彦根 JR 東海道本線 JR 琵琶湖線 | 運賃 1,520 | ② |
| | | 昼食 | | |
| | 13:30~15:00 | 彦根市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1. 432 ③ |
| | 15:33~16:07 | 彦根—八日市 近江鉄道本線 | 760 | ④ |
| | 宿泊 | ホテルルートイン東近江八日市駅前 | 7,500 | ⑤ |
| 1/24 | 10:00~11:30 | 東近江市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1. 432 ③ |
| | | 昼食 | | |
| | 13:11—13:44 | 八日市—彦根 近江鉄道本線 | 760 | ⑥ |
| | 13:48—15:13 | 彦根—米原—大垣—名古屋 JR 琵琶湖線 JR 東海道本線 | 運賃 1,520 | ② |
| | 15:18~16:00 | 名古屋—大府—亀崎 (JR) | 運賃 420 | ⑦ |
| | | 合計 | 13,934 | |

※1 手土産は、2 か所分 3,456 円を 4 人で按分し、864 円を計上

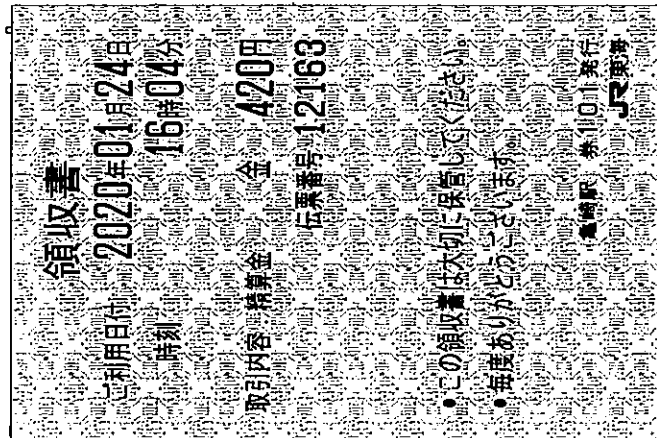
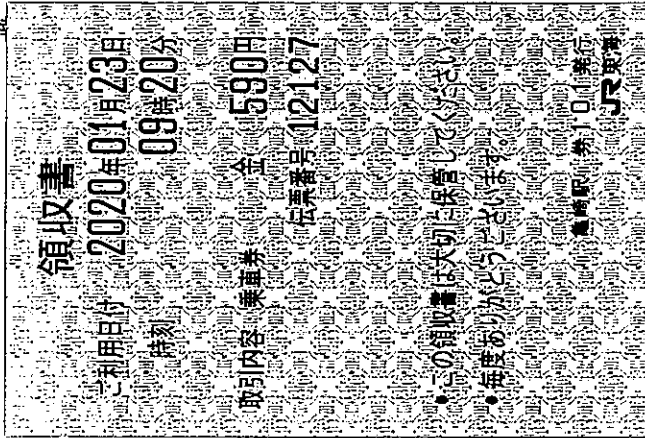
領収書等貼付用紙

議員名 鈴木幸彦

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

2 枚中 | 枚目



②

領収証

HC-00029670 発行日 2020/01/09

鈴木 幸彦 様

金額 ¥3,040.-

上記金額を正に領収いたしました。但し、1月23日発行 彦根市・東近江市視察 JR代金として

- 現金 (checked)
小切手
振込
クレジット
その他

名鉄観光サービス株式会社 (本社所在地) 名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号 (住友生命名古屋ビル8階)

責任者印 領収者印 (加藤 幸彦)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

土産代 ③

同行者4人で

按分

432円×2=864円

を計上

原本は渡辺議員に

添付

2020年01月22日 一連No. 007055 領収No. 000001

領収書

渡辺 様

¥3,456-

外税対象※ 8.0% ¥3,200- 外税※ ¥256-

(但し お品代 として、正に領収致しました) 印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

印 愛知県半田市清水北町一丁目 TEL:0569-21-1594



領収書等貼付用紙

議員名 鈴木 幸彦

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す!

2 枚中 2 枚目

※報告書

④


乗車券購入証明書

鈴木幸彦 様 2020 年 1 月 23 日

¥ 760 -

但し、乗車券区間 ~ 八日市
片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 ・ 回数回数券 枚
上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



⑤

領収書 20/01/23 16:18
No.000123344 HOST
【チャックイン】

部屋No. 604

ご利用期間 2020/01/23~2020/01/24
ご利用日 2020/01/23

鈴木 幸彦 様

ご請求額 7,500円
上記金額を領収致しました

ホテルルートイン東近江八日市駅前
滋賀県近江市八日市本町1-11
TEL 060-5833-3780
FAX 0748-20-2012

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

ルーツインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井1-35-3

◆ご利用用明細◆

ご請求額 7,500円

室料(1泊分) 7,500円
(内消費税 681円)

ご入金額 7,500円(現金)

⑥


乗車券購入証明書

鈴木幸彦 様 20. 1. 24
年 月 日

¥ 760 -

但し、乗車券区間 八日市 ~ 彦根
片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 1 枚
上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



政務活動費成果届出書

届出者 岩田 玲子

○使途項目 (○をつける) 調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 ・ 資料作成 ・ 資料購入

○タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市では、平成30年10月より2路線の基幹路線バスと半田市が運行委託で実施する3路線の地区路線バス「ごんくる」の運行が開始されました。その後、バス路線のない地域や公共交通を必要とする市民から、バス路線の拡充を求める声上がり、検討が進められています。但し、路線バスを維持するためには、多額の経費と運転手の確保が課題となっています。そこで、需要に応じた運行が可能なデマンド交通に着目し、今後の半田市内の公共交通の活性化を目指します。今回は、既にデマンド交通の運行を開始し、先進的に取り組んでいる市の取り組みなどを学びます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

目的は達成できた。
東近江市では、デマンド交通、通称『ちょこっとタクシー』を運行している。以前にバスが走っていた場所を、頻度が低いために、この方法に変更した。そのため、乗車頻度が少ない地域を走るが、予約のある時だけなので、1運行当たりの経費が抑えられている。→バスと比べて経費が半分くらい。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

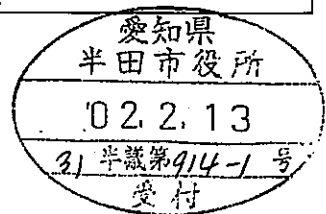
- ・乗車頻度が少ない地域においては、循環バスを運行させるよりも、ちょこっとタクシーのような、デマンドを運行することで、経費を抑えられる。
- ・現在バスルートが無い地域においても、需要のある地域については、デマンド交通を活用することで、市民の生活に寄り添った公共交通の形態が整えられるべきである。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

- ・東近江市は、店舗に、帰りの運賃を負担してもらおう等の取り組みを行っています。バス停前店舗の協力を仰ぐ取り組みも、市民に喜ばれており、参考になりました。
- ・小学校にバスの乗り方や、バス体験の出前講座を行い、子供のうちからバスに乗る習慣をつける取り組みを行っていたことも参考になりました。
- ・デマンド交通の契約の内容によって、経緯費が抑えられるので、市民に利用しやすいバス路線が増えると期待できます。

○実 績 (別紙に領収書を添付すること)

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |



| 日にち | 時間 | 内容 | 金額 (円) | 領収書 No. |
|------|-------------|--------------------------------------|----------------|------------|
| 1/23 | 9:42~10:28 | 半田 東成岩—大府—名古屋 (JR) | 運賃 680 | ① |
| | 10:30~11:55 | 名古屋—大垣—米原—彦根 JR 東海道本線 JR 琵琶湖線 | 運賃 1,520 | ② |
| | | 昼食 | | |
| | 13:30~15:00 | 彦根市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 ③ |
| | 15:33~16:07 | 彦根—八日市 近江鉄道本線 | 760 | ④ |
| | 宿泊 | ホテルルートイン東近江八日 市駅前 | 7,500 | ⑤ |
| 1/24 | 10:00~11:30 | 東近江市役所視察 | 手土産 1,728 円 | ※1 432 ③ |
| | | 昼食 | | |
| | 13:11—13:44 | 八日市—彦根 近江鉄道本線 | 760 | ⑥ |
| | 13:48—15:13 | 彦根—米原—大垣—名古屋 JR 琵琶湖線 JR 東海道本 線 | 運賃 1,520 | ② |
| | 15:16~16:08 | 名古屋—大府—東成岩 半田 (JR) | 運賃 680 | ⑦ |
| | | 合 計 | 14,284 | |

※1 手土産は、2 か所分 3,456 円を 4 人で按分し、864 円を計上

領収書等貼付用紙

議員名 岩田 玲子

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

枚中 枚目

①

領収書
ご利用日付 2020年01月23日
時刻 09時28分
取引内容 乗車券 金額 680円
伝票番号 42661

この領収書は大切に保管してください。
●毎度ありがとうございます。

半田駅 券101発行 JR東海

領収書-No 19 1
窓口-No 様
531407 普通
額 取 普
金額 ¥680円
[消費税等込み]

但し、乗車券類として
上記金額確かに領収致しました
2020年1月24日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましたありがとうございます

納 告 納
税 申 申
付 付
に つ き き
古 古
屋 屋
中 中
村 村
税 承 承
務 務
認 認
済 済

印

現金出納社員

半田駅

②

領 収 証

HC-00029671
発行日 2020/01/09

岩田 玲子 様

金額 ¥3,040.-

上記金額を正に領収いたしました。
但し、1月23日発行彦根市・東近江市視察
JR代金として

- 現金
小切手
振込
クレジット
その他()

印 納 税 申 告 納
付 に つ き き
古 古
屋 屋
中 中
村 村
税 承 承
務 務
認 認
済 済

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市千代田区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

| | |
|------|------|
| 責任者印 | 領収者印 |
| | |

土産代
同行者4人で
按分

432円×2=864円
を計上
原本は渡辺議員に
添付

2020年01月22日
一連No. 007055
領収No. 000001

領 収 書

渡辺 様

¥3,456.- 外税対象※ 8.0% ¥3,200.-
外税※ ¥256.-

(但し お品代 として、正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい

株式会社 岩本家 田中屋

印
愛知県半田市清水北町
TEL:0569-21-1594

印

領収書等貼付用紙

議員名 岩田 玲子

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

2 枚中 2 枚目

※報告書にお

乗車券購入証明書

岩田玲子 様 2020 年 1 月 23 日


¥ 760 -

但し、乗車券区間 ~ 八日市

片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 ・ 回数回数券 枚

上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



領収書

No.005113343 HOST 20/01/23 16:16
【チャックイン】

部屋No. 711

ご利用期間 2020/01/23~2020/01/24
ご利用日 2020/01/23

岩田 玲子 様

ご請求額 7,500円

上記金額を領収致しました

ホテルルーティン東近江八日市駅前
滋賀県東江市八日市本町1-11
TEL 050-5833-3780
FAX 0748-20-2012

納税申告品川
付につき品川
税務署承認済

ルーツインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井1-35-3

◆ご利用明細◆

ご請求額 7,500円

室料(1泊分) 7,500円
(内消費税 681円)

ご入金額 7,500円(現金)

乗車券購入証明書

岩田玲子 様 20. 1. 24


¥ 760 -

但し、乗車券区間 八日市 ~ 彦根

片道乗車券 ・ 往復乗車券 ・ 回数券 枚

上記 乗車券を御購入頂きましたことを証明いたします。

近江鉄道株式会社 八日市駅長



政務活動費成果届出書

届出者 芳金 秀展

○使途項目 (○をつける) 調査研究・ 研修・ 広報・ 資料作成・ 資料購入

○タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市では、平成30年10月より2路線の基幹路線バスと半田市が運行委託で実施する3路線の地区路線バス「ごんくる」の運行が開始されました。その後、バス路線のない地域や公共交通を必要とする市民から、バス路線の拡充を求める声上がり、検討が進められています。但し、路線バスを維持するためには、多額の経費と運転手の確保が課題となっています。そこで、需要に応じた運行が可能なデマンド交通に着目し、今後の半田市内の公共交通の活性化を目指します。今回は、既にデマンド交通の運行を開始し、先進的に取り組んでいる市の取り組みなどを学びます。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

インフルエンザによりやむを得ず視察を欠席することとなりました。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

| | | |
|-----|----|-------|
| 確認欄 | 議長 | 管理委員長 |
| | | |



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

| 日にち | 時間 | 内容 | 金額 (円) | 領収書 No. |
|-------------------|----|---|------------------------|------------|
| 1/23 ～ 1/24 | | <p>【JR券取消料】</p> <p><u>取消区間は下記の通り</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東成岩—大府—名古屋 ・名古屋—大垣—米原—彦根 <p>JR 東海道本線 JR 琵琶湖線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根—米原—大垣—名古屋 <p>JR 琵琶湖線 JR 東海道本線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋—大府—東成岩 | 運賃 (取消料) 440 | ① |
| | | | 合 計 440 | |

領収書等貼付用紙

議員名 芳金秀展

タイトル

地域公共交通の活性化を目指す！

/ 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 証

HC-00029730
発行日: 2020/01/21

芳金 秀展 様

金額 ¥440.-

上記金額を正に領収いたしました。
但し、JR券取消料として

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

現金
小切手
振込
クレジット
その他()
()

| | |
|---|---|
| 責任者印 | 領収者印 |
|  |  |

HC-038019